基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	児童虐待防止対策事業				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●				●		
事業対象	町民、関係機関	目的	児童虐待の防止に努める。				
事業概要	要保護児童地域対策協議会を開催し、児童虐待の防止及び関係機関との調整を図る。						

事業予算							
会計	01	款項目	03	02	01	大事業	一般経費
		R5 決算額（千円）	R6 決算額	R7 決算見込	R8 事業費	R9 事業費	
		直接事業費	29	0	11		
		概算人件費	7,002	8,740	8,740		
		トータルコスト	7,031	8,740	8,751	0	0
		国庫/県支出金	1,738	1,181	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
R6 概算人件費		正規職員	0.5 人		4,514 千円		
		再任用職員	人		千円		
		会計年度任用職員	1 人		4,226 千円		
		その他	人		千円		
		合計			8,740 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	児童相談件数（件）	計画値	2,731	2,731	3,112	3,000	3,000
		実績値		3,112	3,264		
②	代表者会議、実務者会議回数（回）	計画値	5	5	5	5	5
		実績値		5	5		

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	子育て支援対策	4.49	3.42
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	・保護者からの相談件数が増加傾向にあり、母子保健からの切れ目ない支援が実施でき、虐待防止の一助となっている。
	課題	・長期間継続的な相談が増加している。多様で複合的な課題を抱える家庭の増加により、他機関連携及び専門職的な知識が必要となっている。
今年度	成果（実績）	・全体の相談件数が増加傾向にある。母子保健からの切れ目ない支援が実施でき、虐待予防の一助となっている。 ・切れ目ない支援が一要因となり、こども家庭センターへの相談件数は増加している一方で、児童相談所が介入しなければならない、二宮町の件数は、前年度から23件減少した。
	課題	・前年度同様、長期間継続的な相談が増加している。多様で複合的な課題を抱える家庭の増加により、他機関連携及び専門職的な知識が必要となっている。 ・相談内容の複雑化、件数の増加に伴い、人員増も含めた、将来を見据えた相談体制強化の検討が必要。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	健康づくり事業			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	
事業対象	町民	目的	町民の健康づくり・未病改善及び医療費の削減のため。			
事業概要	町民の健康づくり・未病改善のため、健康相談、保健指導、自殺対策等を実施。					

事業予算						
会計	01	款項目	04	01	03	大事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算額	R7 決算見込	R8 事業費	R9 事業費
		直接事業費	3,304	4,628	1,319	
		概算人件費	4,797	5,303	5,303	
		トータルコスト	8,101	9,931	6,622	0
		国庫/県支出金	613	0	640	0
		その他	0	0	8	0
		R6 概算人件費				
		正規職員		0.74 人		2,889 千円
		再任用職員		人		千円
		会計年度任用職員		1.80 人		2,414 千円
		その他		人		千円
		合計				5,303 千円

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	未病センター利用者数 （一日平均）（人）	計画値	5.6	5.7	5.8	5.9	6.0
		実績値	3.7	5.6	6		
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	健康づくりの支援	4.20	3.22
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	・未病センター事業を継続し、自身の健康状態の把握も含めた健康講座を開催し、健康づくりへの関心を高め、生活習慣に取り入れるよう働きかけた。
	課題	・健康づくりのため、未病センターを拠点に、自身の健康に関心をもっといただくよう働きかけを行っていく必要がある。
今年度	成果（実績）	・健康講座の開催や出張未病を実施し、健康づくりへの関心を高め、生活習慣に取り入れるよう働きかけた。
	課題	・普及啓発に力を入れたことで利用者の増につながった。引き続き健康づくりのため、未病センターを拠点に、自身の健康に関心をもっといただくよう働きかけを行っていく必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	健康診査事業				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●		
事業対象	町民	目的	病気の早期発見・早期治療により健康の維持増進を図る。				
事業概要	病気の早期発見・早期治療につなげることで、町民の健康管理に役立てる。健康の維持・増進に向けた指導を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	04	01	03	大事業	健康診査事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算額	R7 決算見込	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	17,004	19,108	20,781			
	概算人件費	3,437	3,057	3,057			
	トータルコスト	20,441	22,165	23,838	0	0	
	国庫/県支出金	1,080	153	1,158	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R6 概算人件費	正規職員	0.53 人		2,249 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	1.20 人		808 千円			
	その他	人		千円			
	合計			3,057 千円			

成果指標			基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	胃がん検診受診率(%) (50歳から69歳)	計画値	男性1.2%	男性1.2% 女性2.2%	男性1.3% 女性2.4%	男性1.4% 女性2.6%	男性1.5% 女性2.8%	男性1.6% 女性3.0%
		実績値	女性2.2%	男性1.1% 女性2.8%	男性1.6% 女性3.2%			
②	肺がん検診受診率 (%) (40歳から69歳)	計画値	男性4.3%	男性4.3% 女性6.3%	男性4.4% 女性6.5%	男性4.5% 女性6.7%	男性4.6% 女性6.9%	男性4.7% 女性7.1%
		実績値	女性6.3%	男性4.1% 女性6.6%	男性6.2% 女性9.8%			
③	大腸がん検診受診率(%) (40歳から69歳)	計画値	男性3.9%	男性3.9% 女性6.6%	男性4.0% 女性6.9%	男性4.1% 女性7.2%	男性4.2% 女性7.5%	男性4.3% 女性7.8%
		実績値	女性6.6%	男性3.6% 女性6.9%	男性4.6% 女性7.6%			
④	子宮がん検診受診率 (%) (20歳から69歳)	計画値	女性4.4%	女性4.4%	女性4.8%	女性5.2%	女性5.6%	女性5.8%
		実績値		女性5.2%	女性6.0%			
⑤	乳がん検診受診率 (%) (40歳から69歳)	計画値	女性7.5%	女性7.5%	女性7.6%	女性7.7%	女性7.8%	女性7.9%
		実績値		女性7.5%	女性7.7%			

町民満足度調査結果（令和3年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	健康づくりの支援	4.20	3.22
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果 (実績)	・集団検診は保健センターとラディアン、個別検診は各医療機関にて実施。ラディアンでの実施は久しぶりとなったが、駐車場があるなどの利点があり、昨年より受診者が増えた。
	課題	・乳がん、子宮がん及び胃がん検診については、受診率が低いいため、周知方法や申込方法を検討し、受診率向上を目指す。
今年度	成果 (実績)	・R6年度よりがん検診特集号を全戸配布した効果があり、個別の受診者が増えた。
	課題	・受診者は増えたものの、県内での受診率が低いため、今後も継続的に普及啓発を進めていく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性 「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	特定健診等事業（国保）			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	
事業対象	町民	目的	40歳から75歳未満の国保加入者を対象に、生活習慣病の早期発見及び早期改善を実施し、医療費の削減を図る。			
事業概要	40歳から75歳未満の国保加入者を対象に、生活習慣病の早期発見及び早期改善を実施し、医療費の削減を図る。					

事業予算							
会計	02	款項目	04	01	01	大事業	特定健診等事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算額	R7 決算見込	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	18,916	26,641	26,952			
	概算人件費	9,701	9,161	9,161			
	トータルコスト	28,617	35,802	36,113	0	0	
	国庫/県支出金	5,493	12,921	10,290	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R6 概算人件費	正規職員	0.98 人		3,620 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	4.10 人		5,541 千円			
	その他	人		千円			
	合計			9,161 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9	
①	特定健康診査実施率(%)	計画値	34.0	43.0	36.0	37.0	37.5	38.0
		実績値		33.2	42.1			
②	特定保健指導修了者率(%)	計画値	26.2	60.0	30.0	31.0	32.0	33.0
		実績値		29.4	23.0			

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	健康づくりの支援	4.20	3.22
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	・特定健康診査（40～74歳）4,652名に特定健康診査の受診券を送付し、1,448名が受診、100名が人間ドック補助金の申請(人間ドック含め受診率33.2%)。未受診者に対しコロナ禍のため3月に受診勧奨を行った。
	課題	・高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、今後も特定健診及び健康診査を実施するが、コロナ禍以降受診率が低迷しており、効果的な方法で受診率の勧奨が必要である。
今年度	成果（実績）	・特定健康診査（40～74歳）4,412名に特定健康診査の受診券を送付し、1,743名が受診、113名が人間ドック補助金の申請(人間ドック含め受診率42.1%)。 ・市町村国保ヘルスアップ事業を活用することにより、町の財政負担なく、AIによる未受診者対策を実施することができ、受診率の大幅な上昇につながった。
	課題	AIによる未受診者対策を実施したことにより受診率向上につながったため、引き続き実施していく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	健康診査事業（後期）			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	
事業対象	町民	目的	後期高齢者医療制度被保険者に対し健康診査を実施により、健康管理の促進と高騰する医療費の削減を図る。			
事業概要	後期高齢者医療制度被保険者に対し健康診査を実施することによって、健康管理の促進と高騰する医療費の削減を図る。					

事業予算							
会計	01	款項目	04	01	03	大事業	後期高齢者健康診査事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算額	R7 決算見込	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	25,897	28,404	33,283			
	概算人件費	1,536	1,390	1,390			
	トータルコスト	27,433	29,794	34,673	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	22,969	24,504	28,220	0	0	
R6 概算人件費	正規職員	0.33 人		1,390 千円			
	再任用職員			千円			
	会計年度任用職員			千円			
	その他			千円			
	合計			1,390 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	後期健康診査実施率（%）	計画値	38.0	38.2	38.4	38.6	39.0
		実績値	39.2	38.4	40.5		
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	健康づくりの支援	4.20	3.22
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	・5,700名に後期高齢者健康診査の受診券を送付し、2,190名が受診（受診率38.4%）した。
	課題	・介護予防の一体化事業（福祉保険課）と連携して事業を実施していく。
今年度	成果（実績）	・5,896名に後期高齢者健康診査の受診券を送付し、2,388名が受診（受診率40.5%）した。
	課題	・介護予防の一体化事業（福祉保険課）と連携して事業を実施していく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	救急医療事業			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	
事業対象	町民	目的	休日、夜間に受診できる医療を確保するため。			
事業概要	一次救急（休日急患当番医）及び二次救急を実施し、救急医療の充実を図る。					

事業予算						
会計	01	款項目	04	01	01	大事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算額	R7 決算見込	R8 事業費	R9 事業費
		直接事業費	13,413	13,634	13,517	
		概算人件費	256	256	256	
		トータルコスト	13,669	13,890	13,773	0
		国庫/県支出金	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		R6 概算人件費	正規職員	0.08 人	256 千円	
			再任用職員	人	千円	
			会計年度任用職員	人	千円	
			その他	人	千円	
			合計		256 千円	

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	休日急患当番医数（箇所）	計画値	23	23	22	22	22
		実績値	23	23	22		
②	二次救急病院数（箇所）	計画値	4	4	4	4	4
		実績値	4	3	4		

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	地域医療の充実	4.44	3.15
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	・かかりつけ医の推奨と小児救急ダイヤルの周知を実施している。
	課題	・引き続き実施していく。
今年度	成果（実績）	・かかりつけ医の推奨と小児救急ダイヤル、かながわ救急相談センターの周知を実施している。
	課題	・引き続き実施していく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	保健衛生管理経費			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	
事業対象	医師会等	目的	地域医療行政の円滑な運営を図り、医師会及び歯科医師会と連携を密にするため。			
事業概要	医師会と歯科医師会との連携体制にかかわる経費。					

事業予算							
会計	01	款項目	04	01	01	大事業	保健衛生管理経費
		R5 決算額（千円）	R6 決算額	R7 決算見込	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	1,633	1,643	1,664			
	概算人件費	1,755	1,144	1,144			
	トータルコスト	3,388	2,787	2,808	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R6 概算人件費	正規職員	0.23 人		1,144 千円			
	再任用職員			千円			
	会計年度任用職員			千円			
	その他			千円			
	合計			1,144 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	-	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	地域医療の充実	4.44	3.15
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	・医師会や歯科医師会との連携を密に図っている。
	課題	・引き続き連携していく。
今年度	成果（実績）	・医師会や歯科医師会との連携を密に図っている。
	課題	・引き続き連携していく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	子育て世代包括支援事業				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●	●			●	●	
事業対象	町民		目的	育児に不安を抱える方などが、気軽に相談できる窓口を設置し不安の解消に努める。			
事業概要	母子の健康保持・増進を図るため、健康診査や育児相談など、育児不安の解消や親子関係の向上を図る。また、妊娠・出産から育児期を通して切れ目のない支援を行うため、子育て世代包括支援センターを設置。						

事業予算							
会計	01	款項目	03	02	03	大事業	子育て世代包括支援事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算額	R7 決算見込	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	11,386	11,121	13,872			
	概算人件費	14,543	15,419	15,419			
	トータルコスト	25,929	26,540	29,291	0	0	
	国庫/県支出金	16,805	15,764	1,721	0	0	
	その他	52	88	279	0	0	
R6 概算人件費	正規職員	1.10 人		4,871 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	12.9 人		10,548 千円			
	その他	人		千円			
	合計			15,419 千円			

成果指標			基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	伴走型相談支援事業実施率	計画値	100	100	100	100	100	100
		実績値		100	100			
②	乳幼児全戸訪問事業のサポート率【戦略】（%）	計画値	100	100	100	100	100	100
		実績値		100	100			
③	養育支援事業のサポート率【戦略】（%）	計画値	100	100	100	100	100	100
		実績値		100	100			

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	出産・子育て支援の充実	4.50	2.99
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	・事業や訪問の再開により、きめ細やかな対応ができた。
	課題	・育児の孤立化は解消できていないため、子育てのきめ細やかな支援は必要と感じる。
今年度	成果（実績）	・訪問や相談事業、教室等で、きめ細やかな対応ができた。
	課題	・様々な背景を持つご家庭が増え、支援が長期化、複雑化している。多機関連携や、より高い専門性を求められる場面が増えていることから、将来を見据えた職員の知識向上に努めていく必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	育児発達支援事業			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町民	目的	子どもの発達支援を行うとともに、保護者や園の先生方とともに支援の仕方を考えていく。			
事業概要	健診や相談で課題があった親子に親子支援教室や育児発達支援教室を実施し、療育的な支援を行う。また、保育園や幼稚園従事者への支援も行う。					

事業予算							
会計	01	款項目	03	02	03	大事業	育児・発達支援事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算額	R7 決算見込	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	1,142	1,093	1,464			
	概算人件費	4,744	5,618	5,618			
	トータルコスト	5,886	6,711	7,082	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R6 概算人件費	正規職員	0.43 人		1,958 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	0.3 人		3,660 千円			
	その他	人		千円			
	合計			5,618 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9	
①	育児について困ったとき、気軽に相談できる人や場がある保護者の割合【戦略】（%）	計画値	94.3	94.5	95.0	95.5	96.0	96.7
		実績値		89.1	94.0			
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和3年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	出産・子育て支援の充実	4.50	2.99
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	・こどもの状況に応じ、教室を展開した。参加した親子の出席率は高く、満足度は高い。
	課題	・発達のフォローが必要なお子さんや家庭が増えているが、保護者の就労などで教室参加が叶わない状況にある。教室やフォロー体制の在り方を検討する必要がある。
今年度	成果（実績）	・就労している保護者が増え、教室の参加人数は減少したものの、参加した親子の出席率は高く、満足度は高い。
	課題	・発達のフォローが必要なお子さんや家庭が増えているが、保護者の就労などで教室参加が叶わない状況にある。教室やフォロー体制の在り方を検討する必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	保健センター管理運営経費				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
事業対象	目的 保健センターの維持管理のため。						
事業概要	保健センターの適切な施設運営と管理を実施する。						

事業予算							
会計	01	款項目	04	01	04	大事業	保健センター管理運営経費
		R5 決算額（千円）	R6 決算額	R7 決算見込	R8 事業費	R9 事業費	
		直接事業費	5,433	5,430	6,012		
		概算人件費	1,189	1,189	1,189		
		トータルコスト	6,622	6,619	7,201	0	0
		国庫/県支出金	0	0	0	0	0
		その他	625	757	701	0	0
		R6 概算人件費	正規職員	0.34 人	1,189 千円		
			再任用職員	人	千円		
			会計年度任用職員	人	千円		
			その他	人	千円		
			合計		1,189 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	-	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	健康づくりの支援	4.20	3.22
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	・施設の適切な維持管理を実施した。
	課題	・施設の老朽化（特に空調設備）の進行具合と、新庁舎の建設の兼ね合い
今年度	成果（実績）	・施設の適切な維持管理を実施した。
	課題	・新庁舎完成までにおける施設修繕について、適切に実施していく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持